

平成 19 年 3 月 5 日

各 位

シミック株式会社

## health クリック 「過活動膀胱に関する意識調査」実施

～ 40 歳以上の約 8 人に 1 人が過活動膀胱患者の可能性  
「病気の内容まで知っている」のはわずか 12% ～

当社の子会社である PCN 株式会社(代表取締役:清水昭、本社:東京都品川区、以下 PCN)は、同社が運営する健康ポータルサイト『health クリック』にて、一般消費者の皆様へ過活動膀胱に関する意識調査を実施しましたので、その結果をお知らせいたします。

### 記

『health クリック』は、生活習慣病をはじめとした様々な疾患の予防を目的として、健康一般情報及び疾患に関する情報を提供する、日本で最大級の健康ポータルサイトです(月間 1,100 万ページビュー、ユニークユーザー数 140 万人)。現在、国内に約 810 万人いると推定される過活動膀胱患者とその家族を支援する目的で「過活動膀胱キャンペーン」を提供中ですが、キャンペーンに先立ち「過活動膀胱に関する意識調査」を予備的に実施し、345 名の男女から回答を得ましたのでその結果をお知らせいたします。(※なお、詳細はhealthクリックサイト<http://www2.health.ne.jp/library/oab/index.html>でご覧下さい。)

#### (1) 過活動膀胱が疑われる人は、40 歳以上で 12%

「1 日のトイレの回数」と、「尿意切迫感の有無」をたずねる質問から過活動膀胱が疑われる人を、日本排尿機能学会による「過活動膀胱ガイドライン」に基づき抽出したところ、345 人中 32 人、9%の人が該当した。さらに 40 歳以上に絞って抽出したところ、181 人(男性 67 人、女性 98 人、無回答 16 人)中 22 人で 12.2%となり、日本排尿機能学会が行った疫学調査の結果(40 歳男女の有症状率が集団全体の 12.4%)に近い結果となった。

#### (2) 過活動膀胱の「病気の内容まで知っている」のは、12%

「過活動膀胱という病名を知っていますか？」の問いに対し、「どんな病気かも知っている」「自分自身が患者だ」「家族、友人に患者がいる」と答えたのは 12%。(1)で過活動膀胱が疑われるとした人(全世代)とそれ以外の人とで比較したところ、過活動膀胱が疑われるとした人は 9%、それ以外の方は 11%という結果となった。たとえ過活動膀胱の症状に該当する人であっても、それ以外の人と疾患内容の認知率について差はなかった。

#### (3) 過活動膀胱を重大な疾患と思う人は、65%

「頻尿・尿漏れ・過活動膀胱など、トイレのお悩みについてどう思いますか？」の問いに対し、「重大な問題」と答えたのは 65%。男性 56%、女性 71%と差が見られた。また(1)で過活動膀胱が疑われるとした人(全世代)とそれ以外の人とで比較したところ、過活動膀胱が疑われるとした人で「重大な問題だ」と答えたのは 82%、それ以外の方は 49%という結果となった。過活動膀胱の症状を有する人は、病気であると認識しているか否かにかかわらず、トイレに関する悩みが重大であると考えていることがわかる。

#### (4) トイレに関する意識調査

過活動膀胱に関する調査にくわえ、排泄にかかわる場所であるトイレに関する意識調査もあわせて行った。「洋式と和式のどちらを好むか」という問いに対し、「洋式」(86%)、「和式」(12%)と男女ともに洋式を

好む人が多かった。また「トイレ内で排尿・排便以外に行うことはどれ？」という問い(複数回答)には、女性は「化粧直し」(75人)がトップで次いで「その他」(59人)、男性は「その他」(31人)がトップ。「その他」の内容としては「考えごと」「スケジュール確認」「泥酔したときの休憩場所」など。また「あなたがトイレに求めるものは？」という問い(複数回答)には、男女ともに「清潔さ」がトップ(314人)。次いで「広さ」(155人)、「多機能」(63人)の順となった。

#### (5)トイレに関する要望、エピソードなど(自由回答)

過活動膀胱に限らず、日常生活におけるトイレに関する要望などを自由回答で記入してもらった。

##### 回答例;

- ・夜中に3回もトイレに起きるので熟睡できない
- ・汚いトイレに入るのをガマンして膀胱炎になった
- ・テストや旅行の前には、水分を控える
- ・電車に乗ったとき、映画を見ているときなど「トイレに行けないとき」ほど行きたくなる
- ・介護実習で大人用紙おむつを一晩するという経験をし、健康な状態で排泄をするのはあらためて大切なことと思った

「過活動膀胱」という疾患名は、TV番組などのマスコミ報道を通じ徐々に一般消費者への認識が高まりつつあるものの、いまだ認知率は低く、過活動膀胱が疑われる人であっても病気であるとの認識が無いケースが多いと思われます。PCNでは、「過活動膀胱キャンペーン」を通じて患者やその家族への情報提供を行うとともに、引き続き『health クリック』に健康関連産業が有する優良なヘルスケアコンテンツを集約し、皆様のお役に立てるよう努力してまいります。

以上

#### 【本件に関する問い合わせ】

シミック株式会社 渉外・広報室

TEL 03-5745-7035

#### 【過活動膀胱キャンペーンに関するお問い合わせ】

PCN株式会社 『health クリック』担当 八木・三上 TEL 03-5745-6505

\*\*\*\*\*

#### 【シミック株式会社】



日本初のCRO(医薬品開発受託機関)として、モニタリングやデータマネジメント業務、被験者募集や臨床試験コーディネーター業務等、医薬品開発の周辺業務の支援を行ってまいりました。開発から製造、販売まで、製薬企業の医薬品事業をフルサポートする体制を整え、PVC(Pharmaceutical Value Creator)として製薬企業の価値最大化に取り組んでいます。また、日本だけではなくアジア(中国・韓国・シンガポール・台湾)、ブラジルに拠点を構え、幅広く業務を展開しています。詳細はホームページをご覧ください。<http://www.cmic.co.jp/>

#### 【PCN株式会社】



PCNは、株式会社NTTデータとの合弁会社として平成15年6月に設立し、現在当社の出資割合は76.8%となっています。主に、疾病啓発活動(特に「healthクリック」を用いた活動)、疾患に関する意識調査/行動変容調査、病診連携支援システム「連携くん®」の販売・開発、臨床試験の被験者募集業務、24時間健康コールセンターの運営等を行っています。平成19年4月、「株式会社ヘルスクリック」へ商号変更いたします。詳細はホームページをご覧ください。

<http://pcn.health.ne.jp/>

\*\*\*\*\*